

平成22年第4回定例会 一般質問概要

日にち	提出順	議員名	件 名	要 旨
9月10日	1	三嶋 俊蔵	市道加布里停車場線の整備について	①整備状況と経過について ②今後の計画について
	1	三嶋 俊蔵	防災について	①防災計画について ②7月豪雨災害の被害状況と今後の対策について ③高潮災害について ④自主防災組織の育成について
	2	小島 忠義	快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくりについて	(1) 7月14日に発生した集中豪雨を始めとして今年の被害状況は。又、昨年との比較は。 (2) これまでの一年間で実施した水害対策はどのようなものがあるのか。 (3) 市長マニフェスト及び実現化プランの進捗状況と今後の実行スケジュールは。 (4) 第一次糸島市長期総合計画(案)について (5) 異常気象が恒常化しつつある中で、根本的な対応が必要だと考えられるが、糸島市の現状と将来に関して、どのように捉えているのか。 (6) 集中豪雨の度に被害を受けている地域はどの位あるのか。 (7) その解消にむけての対策は計画しているのか。
3	寺崎 強	糸島市の漁業と漁協に対する施策について	現在の漁業は、魚価の低迷や燃油価格高騰により漁業経営は非常に厳しい、苦しい状況下にあります。漁業協同組合は平成13年度に6漁協、更に、平成17年度に2漁協が合併し、漁協組合員数や販売取扱量は県下でも3番目の漁協となっております。JF糸島漁協として組合経費の節減や販売の促進、体力強化を図っていますが、本年1月に一市二町が合併し糸島市が誕生しましたが、糸島市として漁業や漁協に対しての施策は何かあるのかを伺いたい。	

			一般の人の磯根資源の採取規制について	よく一般の人が磯や海岸、干潟等に海水浴や遊びに来て、サザエやアサリ、ワカメ、ヒジキ等を持って帰られるが、漁業者にはそれらが生活の糧となっている。漁業には漁業権があるがそれらの規制はあるのか伺いたい。
			密漁対策について	併せて、悪質な密漁について伺いたい。糸島海域一帯に高速漁船や車を使って、夜間、潜水器具により海岸沖のアワビやウニ、ナマコを根こそぎ獲っていく悪質な人達がいる。福岡県漁連に密漁対策協議会があるが、市としても、密漁対策は何かあるのか伺いたい。
			河川から海へのごみの漂着について	大雨に限らず、河川から草や木々が海に流れ出て漂着ごみとなり、漁業者は大変苦慮しているが何か対応策がないのか伺いたい。
9月13日	4	江頭 晶子	地域力向上と行政の役割について	1) 子ども達にとっての「地域力向上」について 2) 高齢者・女性にとっての、地域力向上と行政の役割について 3) 若者にとっての、地域力向上と行政の役割について
			糸島市図書館基本構想について	1) 市をとりまく社会経済環境について 2) 市の情報戦略について 3) 市役所と図書館との関わりについて 4) 市民の知的活力の支援となりうる「未来図書館構想」について
9月13日	5	檜和田正子	子どもの貧困対策と学校教育の少人数学級実施について	①就学援助制度について、受ける基準、金額、どんな説明を行って、どんなアドバイスをしているか。 ②母子家庭の支援策について。 ③制服のリサイクルの実施について。 ④小・中学校の少人数学級実施について ⑤糸島市の生活保護申請について実情を伺う。
			合併後のまちづくりに住民の要望を生かせ	①コミュニティバスの運行について。 ②まちのすみずみにぐるりんバスを走らせよ。 ③二丈・志摩の庁舎の利用計画について。

			<p>④国道202号線の歩道設置の進捗状況を伺う。</p> <p>⑤バイパス側道の草刈りや落書きについてどんな対応をするのか。</p>
6	古川 忠正	糸島市の農業について	<p>1) 糸島市の農業生産高総額</p> <p>2) 畜産・酪農、イチゴ・キャベツ・ブロッコリー等の作物ごとの農家戸数と生産額</p> <p>3) 新規就農者の実態と経営状態について</p> <p>4) 県が出している農家一戸当たりの農業所得 232 万 3000 円の算出根拠と糸島の農家の平均所得</p> <p>5) 糸島市の基幹産業が農業というのであれば、抽出により現在の農業所得を把握し、今後の施策を出すべきでないか</p>
		農業施設の受益者負担について	<p>1) 井堰の改良はその井堰によって水をとっている範囲での負担になるのか。ため池や水路の補修は、その水は流末まで受益者になるが、負担の範囲をどのように考えているのか。</p> <p>2) ため池や水路の改修で、農家にどのような利益が発生するのか。農家の所得をどのように考えているのか。</p> <p>3) 志摩新町のため池で水路が壊れかかっている。地権者の一人は「早く修理をしたい」といってあるが、受益者負担があるために話がまとまらなかった。行政としてどのような対応をするのか。</p> <p>4) ため池の下、約 3000 平方メートルが耕作放棄地になっている。その下流も休耕田になっている中で、水路が壊れても地元が補修を要求しないときはそのまましておくのか。耕作放棄地の負担はどうするのか。</p> <p>5) 2665 戸の農家のうち 8 割は兼業農家である。分担金は農業外収入から負担することになる。それでも受益者負担を取るのか。</p> <p>6) 7月の豪雨で、農業用水路など災害にあっている。どのような対策をとっているのか。</p> <p>7) 過去5年間の農業施設の事業費の平均は 3 億 378 万円である。地元が 1 割負担になると約 300 万円になる。この金がなぜ出せないのか。</p> <p>8) 水路やため池は公共の施設ではないのか。農業施設にかかる受益者分担金の条例は廃止すべきでないか。</p>

		加布里宮東公園について	1) 平成12年度から用地費・補償費を含め約3800万円で市が取得している。工事費なども含め8737万円支出しているが、まだ公園として整備されていない。早く整備すべきでないか。
7	松月よし子	「校区まちづくり推進プロジェクト」の推進にあたって	校区まちづくり推進プロジェクトの拠点として、地域審議会で校区公民館のコミュニティセンター化の意見が出ています。今後、どの様に対応するのか。
8	笹栗 純夫	予防ワクチン助成やがん対策について	①来年度予算編成にあたって、地方自治体に広がる予防ワクチンの公費助成について、我がまちも積極的に取り組むべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。 ②特に予防できる唯一のがんが子宮頸がんであり、検診とワクチン接種を併用すれば「ほぼ100%」発見できるとされている。来年度も乳がん・子宮頸がん検診クーポンを継続実施し、我がまちも「子宮頸がんゼロ」へ挑戦すべきと考えるが、伺いたい。 ③日本は世界有数の「がん大国」であり、がん対策の柱の一つであるがん検診について、「がん対策基本計画」では2011年度までに、受診率「50%以上」という大きな目標を掲げている。無料クーポンで少し上っても全国平均は24.5%である。目標年次まであと1年半、我がまちの受診率アップの取り組みについて伺いたい。
		社会基盤の老朽化への備えについて	①我がまちの公共施設の50年以上が経過した割合について ②我がまちの公共施設の維持・更新などにかかる費用とその確保について ③我がまちの公共施設へのアセットマネジメントの考え方について ④そのためには「固定資産台帳」を整備し、「公共施設白書」を作成し対応策を考えるべきと思うがどうか。
		「白糸の滝」の観光行政について	①今年の夏の来客数の予測は、どうだったか。 ②交通渋滞が発生し、観光客が「白糸の滝」までたどり着かず、やむなく途中で断念したとの話を伺ったが、何らかの対応はされたのか。 ③交通渋滞による、長野・白糸地区の糸島市民、及び長野峠を利用する人への配慮はなされた

				<p>のか。</p> <p>④退出路側に確保されている駐車場は有効利用されたのか。今後の渋滞緩和策について伺う。</p>
9月14日	9	徳安 達成	地場産業の活性化について	<p>1. 糸島市の商工業の現状をどのように考えているか。</p> <p>2. なんでも糸島プロジェクトとはどのような事業か。</p> <p>3. 創業者支援事業をどのように考えているか。</p>
			観光客の招致について	<p>1. 糸島市における観光客の現状はどうか。</p> <p>2. 市長マニフェストの観光入込客数「年間500万人」の具体的な取り組みは。</p> <p>3. 外国人観光客の招致についてどう考えるか。</p>
	10	吉丸 克彦	糸島市発足記念事業、市の花、市の木の指定、市民憲章の制定について	<p>①市の木、花、鳥など、又、市民憲章の制定について、どう考えているか。</p> <p>②どういう方法で指定、または制定するのか。</p> <p>③指定、制定されたとしたら、どのように周知させていくのか。</p>
			観光について	<p>①市長は、糸島市観光協会の総会に出席されて、どう感じられましたか。</p> <p>②糸島市観光協会への市の補助金について。事業費について。人材育成について</p> <p>③ふるさと大使はどういう役割か。</p> <p>④発信について（宣伝）。</p> <p>⑤観光審議会の役割について。</p> <p>⑥観光協会と行政の連携について。</p> <p>⑦定期観光バスの試みについて</p> <p>⑧市の名勝10景の選定について</p>
11	伊藤千代子	市民プール、スポーツ施設の建設について	<p>①県下28市で市民プールがないのはどこか。</p> <p>②青少年の健全育成、市民の健康づくり、介護予防のためのプール建設、または総合体育館の建設計画について。</p>	

		自然と環境を守る水源の保全について	<p>①白糸残土処分場の問題について。土砂災害、環境汚染等の責任について。</p> <p>②広域基幹林道が完成するに従い、山間地での大規模な産廃、残土の処分場建設が今後懸念される。水環境保全条例の制定を検討すべきではないか。</p>
		ごみの分別と資源化による税金の節約とクリーンセンターについて	<p>①クリーンセンター建設費、最終処分場の状況と、ごみ関連の税金の支出、及びごみの搬入総量と資源化の状況について。</p> <p>②ごみを減量し、リサイクルを推進し、ばく大なごみ関連の諸経費（約12億円）の節約をめざす政策について。</p> <p>③燃えるごみを減らすメリットについて。家庭樹木の剪定ごみの収集と資源化について。生ごみ、紙類の資源化の推進。</p> <p>④不燃ごみを減らすメリットについて。 危険物の手選別から労働者を守り、ダイオキシン、重金属等の総排出量を減量することについて。</p> <p>⑤ビン、缶、ペットボトルの分別収集実現のメリットについて。</p> <p>⑥集団回収のメリットと、回収団体への補助金増額について。市民啓発における職員の役割、ごみ関連の職員体制について。</p> <p>⑦財産を圧迫するごみ関連の高額な委託料（約8億円）の見直しについて</p>
12	波多江一正	白糸地獄林地開発の件	(1) 業者による行政訴訟の内容とこれに対する市の基本的な考え方及び今後の対応について
		地域審議会への諮問及び答申について	<p>(1) 諮問に当たって、二丈、志摩庁舎の利活用の中で、図書館についてはどのような説明があったか</p> <p>(2) 答申を受けての市の対応について</p>
		二丈、志摩図書館の概要について	<p>(1) 開館に向けての準備の体制、及び開館後の職員体制</p> <p>(2) 開架スペースの面積、及び図書収容冊数</p> <p>(3) 開館時の開架冊数、そのうち新刊図書の冊数</p> <p>(4) 開館後の図書購入計画</p>

		糸島市の図書館の基本構想を検討する委員会の設置について	(1) 設置の時期と委員会の構成
13	井上 健作	糸島市職員の職務意識高揚と醸成について	<ul style="list-style-type: none"> 1) 現職員数と配置について 2) 今後の適正職員数について 3) 合併後、職務の反省と事後処理について 4) 地方公務員法の公平委員会について 5) 今後の対策について
		行政区加入について	<ul style="list-style-type: none"> 1) 加入状況について 2) 今後の対策について